

## 平成30年7月1日(日) 「さくらんぼの収穫体験をしよう」



今年度1回目のわくわく体験塾に27名の参加者が元気に集合しました。町のバスに乗り、鶴岡市櫛引のさくらんぼ生産者、鈴木みつひでさんのハウスに行きました。そこでは真っ赤なさくらんぼが、たわわに実っていて、さくらんぼの種類についてや、収穫してから箱づめするまでの作業についてなどのお話を聞きました。



みなさんは来年も実がなる収穫方法を聞いてから、さくらんぼの収穫体験をしてみました。5種類のさくらんぼの味くらべをしたり、手が届かないところは助け合ってもいだりして、お腹がいっぱいになるほど食べました。ハート型のさくらんぼや、3つ子のさくらんぼをもぎとり「ラッキー!!」と喜んでいる人もいました。



次に「産直あぐり」の店内で、果物や野菜が生産者から消費者に届くまでの流通について学びました。店長への質問タイムでは、「どのように値段を決めているか」「見た目は同じでも値段が違うのはなぜか」などの質問をしていました。ほかにも市場(スーパー)と直売所の違いについてなどをくわしく聞き、「生産者さんは大変だと思った」「とても手間がかかっていることを知ったので、もっと味わって食べたい」などの感想がありました。

梅雨の晴れ間、とても暑い一日でしたが、参加者のみなさんは貴重な体験をすることができました。